



岡山フルートの会会報

2010年4月号 第134号

HP: <http://www.okayama-flute.net/>

E-mail: okayama-flute@mail.goo.ne.jp

4月号会報係担当：伏見さん

やわらかな陽ざしが快い季節となり、ようやく暖かい毎日を迎え心も弾みますね。去りゆく友を見送った三月を過ぎ、新しい友に巡り会える四月(うづき)は出会いの月と言えるでしょう。今年はどんな素敵な出会いがあるでしょうか。

★岡山フルートの会 2010 年度総会のお知らせ

日時：5月9日(日) 10:00～12:00

会場：長谷川楽器店3階ホール

今月の会報に、総会参加調査ハガキを同封しています。今後の活動に発展させていけるように、会員の皆さまのご意見や感想などを記入いただけると幸いです。ご返送の上、ぜひ、総会にご出席ください。

【返信締切】5月6日(木)当日消印有効

★第31回フルートフェスティバル in 岡山を終えて

第31回演奏会実行委員長：宮尾紀子

3月21日(日)、強い風が吹き荒れる中、約400名のお客さんが第31回フルートフェスティバル in 岡山にご来場くださいました。演奏会の様子を報告いたします。

ジュニアの部は総勢70名を越える参加者で、高口先生のハーブにのせて、子供達の生き生きとした交響組曲「ドラゴンクエスト」で幕が上がりました。続くコンクール優勝者の演奏は、年々レベルが上がっているのを感じますが、堂々とした演奏にすっかり引き込まれてしまいました。ルミエールのステージは、星島先生の指揮のもとにますます団結力を感じ、聴いていて和やかな気持ちになりました。

今回は諸事情によりメインの司会者を立てず、各ステージで司会の協力者を求めることにしました。快く引き受けてくださった方々のお陰で、演奏会が進められました。ルミエールでは西原さんと磯野さんがとても仲のいい雰囲気です。セレーナでは天本さんが安達先生とバッハについてとてもわかりやすく説明してくださり、アヴァンテでは島田さんが岩崎先生を引き立てながら、盛り上げてくださいました。

今回のアヴァンテの曲は技術的にレベルが高く、練習開始当初は「難しい〜!」と、あちこちからため息が聞こえるような雰囲気でしたが、本番までにみなさんがすごく努力した成果を感じました。そしてアンコールでは、岩崎先生の「みんなで吹いてほしい」という提案から、ジュニアの皆さんもステージへ…。全員がステージに上がれるかどうか心配しましたがなんとか収まり、ビートルズの「イエスタデイ」が、フルートの音色が引き立つアレンジで、しっとりと締めくくられました。

今回、実行委員としてセレーナの方々はもちろんのこと、アヴァンテ&ルミエールの方々が何人も協力してくださり、本当に嬉しかったです。至らぬ点がたくさんあり、多くの方々にご迷惑をおかけしましたことは、本当に申し訳なく思っています。でも、実行委員以外の方々もスッと手助けしてくださったり、率先して練習の準備&片付けをしてくださったり…。当たり前のように思われがちですが、このようなご協力があったからこそ繋がる演奏会が出来上がっていくのだと思います。

毎年のようにメーカーの方々から「岡山フルートの会は、みなさん仲が良くて雰囲気がいいですね」と言われますが、改めてその真意を実感しました。心あたまる時間を過ごすことができ、本当に嬉しかったです。この場をお借りして、みなさまにお礼を申し上げます。ありがとうございました!

★星っさんコーナー (その51)

「自転車はどこを走ればいいの(自転車専用道路)」

顧問 星島明郎

少し暖かくなると、車を家に置いて自転車で出かけることが多くなりました。岡山は雨も少なく地形が平坦なので、自転車利用には最適だと思います。先日来、フルートの会の練習にも楽器を背負って颯爽と(実は、えっちらおっちら汗をかきながら)ペダルを踏んで行ったことも何度ありました。しかし、実際に街

に出てみると、市内は狭い道路に車がいっぱい、**「自転車はどこを走ればいいのか」と言いたくなります。**道路交通法によれば、自転車は「軽車両」と見なされ車道の左端を走ることになっています。市内の道の多くは歩道は走れず、かと言って車道は片側一台がやっと走れるほどで、歩道と車道の間に書かれている白線と、歩道との間はやっと 30 センチメートルくらい。そこを前後左右に気を配りながら走っていると、後ろから追突されそうで気が気ではありません。かと言って乗り入れが許可されている歩道は僅かで、ここもまた歩行者が危なくて走りにくい。

先日、夜間に無灯火で校門から歩道に飛び出してきた男子高校生を避けようとして転倒した妻が、肋骨を折って、一ヶ月間胸の痛みで苦しんだのも記憶に新しい。

これまで度々訪れた北ヨーロッパの諸都市（ドイツ、オランダ、スウェーデン、デンマークなど）で、70 歳、80 歳を越えているであろうと思われる高齢のおじいさんやおばあさん達が、ブルー、グリーン或いはレンガ色など色鮮やかに区分された自転車専用道路をビュンビュン飛ばしているのを見て、大変うらやましく思いました。特にオランダやデンマークは「自転車王国」とも「環境先進国」とも言われ、クリーンな街づくりのためにも自転車専用道路を整備して、国をあげて自転車使用を奨励しているのです。町中の道路には、一見車道と見まがうほどの広い立派な自転車道路が整備されて、そのレーンはひと目で分かるように車道とは別の明るい色に塗られ、その上に自転車のイラストが描かれています。ドイツでは、自動車と自転車の安全な流れのために、自動車用の信号の下に自転車用の信号もつけられているということです。さらにこれら各国では通勤手段としても自転車を使うことを奨励していて、オランダの自転車普及率は一人一台で世界一、デンマークのコペンハーゲンでは勤め人の 3 分の 1 が自転車通勤しているそうです。岡山市は観光客のためにレンタル・サイクルを始めると言う話もありますが、まずは自転車専用道路や自転車専用信号を整備してもらいたいものです。市長さん、よろしく頼みますよ。

★演奏会情報

♪フルートアンサンブル「ローザ」音楽桃源郷V～そして、一步～

日時：5月14日(金)開演 19:00 (開場 18:30)

会場：岡山市立オリエント美術館中央ホール

入場料：一般/2,000 円 高校生以下/1,000 円 当日(一般、学生)/2,500 円 全席自由

フルートの会会員の皆さまには、チケット(一般)を 1,500 円で販売いたします。長谷川楽器店で販売しておりますので、ご購入の際はフルートの会会員とお申し出ください。

出演：小池かほる 堺由美 宮尾紀子 野崎愛

♪Konzert For Flute「古賀久枝フルートリサイタル」

日時：5月29日(土)開演 18:30 (開場 18:00)

会場：岡山県立美術館

入場料：一般/2,000 円 学生(高校生以下)/1,000 円

問い合わせ：090-7573-8910(古賀さん)

♪倉敷管弦楽団第 36 回定期演奏会

日時：6月27日(日)開演 14:30

会場：倉敷市民会館

曲目：ピアノ協奏曲第 2 番／ラフマニノフ 交響曲第 1 番／ブラームス 他

指揮：角田鋼亮 ピアノ独奏：松本和将

出演(Fl)：宮尾紀子 小池かほる (会員)

★演奏会情報は野崎さん(会報係チーフ)に連絡してください。 MegMeg0_0v@yahoo.co.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

2010 年 5 月号の会報の封筒詰めを、5 月 11 日(火)午後 7 時から長谷川楽器店 3 階ホールで行います。会員の皆さまには、ぜひ、封筒詰めのお手伝いをお願いします。